

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 ノースウエスタン大学 医学部
教授 久米 努 先生
2. 演題 Fox 転写因子による血管・リンパ管形成の分子制御機構
3. 日時 平成30年6月19日(火)17:00~19:00
4. 場所 M&D タワー8階 共用セミナー室12
5. 要旨

Foxc1 と Foxc2 転写因子は、発生段階の頭部、心血管、リンパ管等の形態形成に必須であるが、出生後の生体恒常性維持にどのように機能するか不明である。

タモキシフェン誘導型の VE-cadherin-Cre マウスを用いて Foxc1 と Foxc2 の血管内皮・リンパ管内皮特異的欠損マウス及びダブル欠損マウスを作製した。出生後 1 日目から 5 日間タモキシフェン投与を行って遺伝子欠損を誘導し、血管およびリンパ管の形成異常を見出した。現在、内皮細胞における Foxc 転写因子による転写制御機構の解明を進めている。

連絡先： 井関 祥子 (分子発生学分野 内線 5579)